



# こころの健康 教えてドク太くん!



千葉県医師会広報・ホームページ委員会 つるおか よしあき 鶴岡 義明 医師

## 精神科と心療内科の違いについて

「精神科」と「心療内科」を言葉の意味として大別しますと、精神科は、「精神」=すなわち「心」の科という意味であり、心療内科は、心因性の内科疾患（体の病気）を治療する内科、となります。

### 両科の違いについて

両科の違いについての建前としては、体に出ている症状なのか・精神の症状なのかで、内科・精神科が決まり、体のどの臓器の症状なのかによって、心療内科なのか神経内科（脳神経内科）なのかが決まります。

このように症状によって診療科が違うわけですが、現実的には、扱う疾患が部分的に重なることもあります。

### 臨床で多くみられるケース

臨床の間ではこのように感じています。精神科で診るような疾患ですが、自分が心の病気であると自覚されていない患者さんは、内科を受診したがる傾向がみられます。一方で、

近年は、精神科の敷居が下がり、仮面うつ病と言われるような身体症状がメインの患者さんでも、積極的に精神科を訪れるケースも見られます。

### 何科を受診するか決めるプロセス

このようにそれぞれの受診科には専門領域の定義があります。しかし、「何科を受診すべきか」にあまり固執しなくても良いのではないかと思います。複数の医師・科を受診してみ、どのアプローチが自分に合っているのか検討してみるのも良い方法なのではないでしょうか。

おわりに、ひとつ気をつけていただきたいのは、「神経内科（脳神経内科）」は一般的\*には脳や脊髄などの病気を診る医療機関ですので、心の病の場合は、精神的な病気を主としている病院を受診してください。

※「神経内科（脳神経内科）」と標榜（看板に記されている診療名）していても、認知症などの心の病も含めて診ている機関もあります。

### 厚生労働省の定義

- ・精神科・神経科・精神神経科は同じもので、「うつ病」「統合失調症」「神経症性障害」など心の病気を診察する医療機関
- ・心療内科は、心理的な要因で、胃潰瘍や気管支喘息などの身体症状が現れる「心身症」を診察対象としている内科
- ・神経内科（脳神経内科）は、パーキンソン病や脳梗塞など手足の麻痺や震えなどの症状（脳・脊髄・神経）の病気を診る医療機関

